

マイ・

ハート弦楽四重奏団ひろしま定期演奏会

in 広島・東京2026

結成三十周年第十弾アルバム「The My Heart 2」リリース記念



ファーストヴァイオリン
辻井淳



セカンドヴァイオリン
釋伸司



ヴィオラ
沖田孝司



チェロ
松岡陽平

広島

2026年 9月12日(土) 13時半開演(13時開場)
JMSアステールプラザオーケストラ等練習場
(広島市中区加古町4-17)

東京

2026年 9月15日(火) 19時開演(18時半開場)
ルーテル市ヶ谷ホール
(新宿区市谷砂土原町1-1)

出演
曲目

マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第12番変ホ長調op.127(1825年10月)
シューベルト：弦楽四重奏曲第14番ニ短調「死と乙女」D810(1824年3月)

チケット
(全席自由)

前売：[一般] 5,000円 [学生] 2,000円
*未就学児入場不可 *当日券は500円増

プレイガイド

広島：ローソンチケット(Lコード62827)
東京：ローソンチケット(Lコード31310)

お問い合わせ

「マイ・ハート・コンサート」推進委員会 090-7131-3491

主催：「マイ・ハート・コンサート」推進委員会

後援：広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、公益財団法人ひろしま文化振興財団、公益財団法人広島市文化財団、公益財団法人広島平和文化センター、公益社団法人日本青年会議所、公益社団法人「小さな親切」運動本部、一般社団法人広島国際文化財団、一般社団法人広島青年会議所、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、広島日独協会、東京音楽大学校友会

マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま

ヴィオラ奏者の沖田孝司が中心となり結成された弦楽四重奏団。本拠地は広島。1995年より、ひとりひとりの心・想いを環（つな）ごうという「マイ・ハート・コンサート」を開始し、現在までに広島県内全23市町、県外12都府県24市区町、ヨーロッパ3カ国5都市にて開催と「マイ・ハート」の波が徐々に拡大しており、それぞれが多面で活躍中の腕達者な気の置けない仲間である。現在の活動としては年間約20回に及ぶコンサートに出演。結成10周年という一つの節目として2006年には「マイ・ハート弦楽四重奏団10th Anniversary」と題し、東京・京都・西宮・広島・三次にて記念コンサートを開催し好評を博す。これまでに、ベートーヴェン・ドヴォルザークを収録したデビューアルバム、モーツァルト・シューベルトを収録したセカンドアルバム、マイ・ハート弦楽四重奏団と藤井由美〈ピアノ〉の共演により大澤壽人作品を収録した「大澤壽人の室内楽」、及び、ドヴォルザーク・コルンゴルトのピアノ五重奏曲を収録した「ピアノ五重奏」(「TYLサポート・プログラム」対象CD)、マイ・ハート弦楽四重奏団を中心に結成されたマイ・ハート室内オーケストラにより、ヴィヴァルディ・バッハを収録したデビューアルバム、ベートーヴェン・コルンゴルト(日本初録音)の弦楽四重奏曲を収録した「ウィーンの風」、マイ・ハート弦楽八重奏団(マイ・ハート弦楽四重奏団+仲間たち)により、メンデルスゾーン・エネスク(日本初録音)の弦楽八重奏曲を収録した「Octet」、そして2016年7月、シューベルトとラヴェルを収録した結成20周年記念アルバム「The My Heart」(「レコード芸術」2016年10月号新譜月評にて「準特選」選出)リリースに至る。また、2007年11月に開始した、広島県内全23市町を30コンサートで巡る“マイ・ハート「1ノート・1コイン」コンサート”は2013年10月で完結。2015年10月、広島市にて結成・活動開始20周年記念コンサートを開催し、2016年には記念アルバムリリースとともに、東京・名古屋・京都・広島・岡山にて記念コンサートを開催。2018年3月、本拠地である広島市より、沖田孝司(ヴィオラ)が広島市特任大使「ひろしま文化大使」委嘱を受け就任し、「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」に改名。2019年1月、第9弾CDマイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま「What is a String Quartet?」をリリース。2023年よりチェリスト松岡陽平が参加。結成30周年となる2025年には、記念事業として、3月、ヨーロッパ3カ国(ドイツ・チェコ・オーストリア)5都市にて6コンサートを開催。そして、第10弾となる記念CD(2枚組)をリリース予定。また、2025年を再スタートとして、広島県内全23市町縦断コンサート、日本国内全47都道府県縦断コンサートを推進中。2023年、音楽評論家の池田卓夫氏が、唯一無二の「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」の演奏スタイルを「田」の字型と命名。自分たちの「言葉」で、自分たちの「音楽」を奏でる稀少な弦楽四重奏団であり、広島のみならず日本国内外において今後の動向・活躍が多いに期待されている。



1st ヴァイオリン **辻井 淳**

1959年生まれ。東京芸術大学附属高校を経て東京芸術大学を卒業。ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学留学。元京都市交響楽団コンサートマスター。第50回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第2位。ヴァイオリンを久保田良作、亀山絹子、山岡耕祐、田中千香土、ヴォルフガング・ミュラーの各氏に師事。



2nd ヴァイオリン **釋 伸司**

1959年生まれ。京都市立芸術大学卒業。元テレマン室内管弦楽団コンサートマスター。ヴァイオリンを吉村淑子、亀田美佐子、岩淵龍太郎、徳永二男、ゲルハルト・ボッセ、サイモン・スタンダーズの各氏に師事。



ヴィオラ **沖田 孝司**

1958年生まれ。東京音楽大学、ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。元ドルトムント市立フィルハーモニーオーケストラ(ドイツ)団員。ヴィオラを今井信子、田中あや、キム・カシユカシアン、トーマス・リーブル、ライナー・モーク、ルーカス・ダヴィッドの各氏に師事。「マイ・ハート・コンサート」代表。



チェロ **松岡 陽平**

1957年生まれ。東京芸術大学附属高校卒業。桐朋学園音楽科ディプロマコース中退。東京ソリスTEN首席奏者を経て、元東京都交響楽団副首席奏者。現在、岡山フィルハーモニック管弦楽団特別首席奏者。チェロを西田毅男、中島隆久、堀江泰氏、青木十良の各氏に師事。



マイ・ハート弦楽四重奏団デビュー
(IE-3001)
ドヴォルザーク
弦楽四重奏曲第12番ハ長調
「アメリカ」op.96(1893)
ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第9番ハ長調
「ラズモフスキー第3番」op.59-3(1806)



マイ・ハート弦楽四重奏団セカンド
(IE-3002)
モーツァルト
弦楽四重奏曲第17番変ロ長調
「狩」K.458(1784)
シューベルト
弦楽四重奏曲第13番イ短調
「ロザムンデ」D.804(1824)



「大澤壽人の室内楽」
(IE-3003)
マイ・ハート弦楽四重奏団+藤井由美(ピアノ)
大澤壽人
ピアノ五重奏曲
(1933.3.19/BOSTON)
ピアノ三重奏曲二短調
(1931/G.SCHIRMER INC. NEWYORK)



「ピアノ五重奏」
(IE-3004)
マイ・ハート弦楽四重奏団+藤井由美(ピアノ)
ドヴォルザーク
ピアノ五重奏曲イ長調op.81(1887)
コルンゴルト
ピアノ五重奏曲ホ長調op.15(1920)



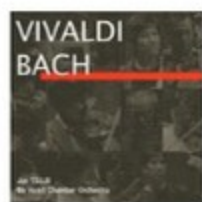
「ウィーンの風」
(IE-3005)
ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第15番イ短調
op.132(1825)
コルンゴルト
弦楽四重奏曲第2番変ホ長調
op.26(1933)



「Octet」
(TKC-202)
マイ・ハート弦楽八重奏団
メンデルスゾーン
弦楽八重奏曲変ホ長調op.20(1825)
エネスク
弦楽八重奏曲ハ長調op.7(1900)



「The My Heart」
(TKC-203)
シューベルト
弦楽四重奏曲第14番二短調「死と乙女」
D.810(1824)
ラヴェル
弦楽四重奏曲ハ長調(1902~1903)



マイ・ハート室内オーケストラデビュー
(IE-4001)
ヴィヴァルディ
ヴァイオリン協奏曲集「四季」op.8-1~4(1725)
バッハ
ヴァイオリン協奏曲第2番ホ長調 BWV1042



「What is a String Quartet?」
(IE-3006)
13曲の小品を収録。あの名曲・あのメロディーを
「マイ・ハート弦楽四重奏団ひろしま」が
演奏したなら…。